

議会だより

吉富町

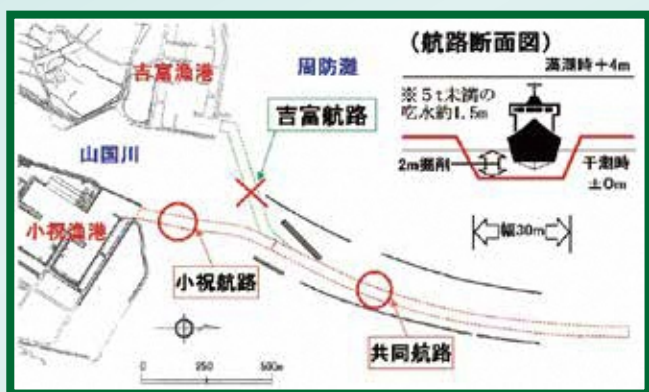


No.44

5 .2018



子育て支援センターにある「しだれ桜」



航路図(通行不能部分)



干潮時漁港航路



破損したスクルー

CONTENTS

定例会報告	2
臨時会報告	6
議会審議結果表	7
委員会経過	7
一般質問	12
トピックス	16



吉富役場前での座り込み

第1回定例議会報告

平成30年第1回定例町議会は、3月2日から22日までの21日間開催されました。

平成30年度一般会計予算 32億2,600万円!!

対前年比-18.4%の予算が計上されるも **2度否決!!** (採決結果 4:5)

町は、その後、第1号補正予算を組み込み **全額専決処分** ※注

歳出の主なもの

まちひとしごと創生事業費（女子集客のまちづくり事業）	5,310万円
駅前拠点Wi-Fi環境整備事業	11万1千円
第4次総合計画後期基本計画策定事業	510万7千円
第2次男女共同参画基本計画策定事業	243万円
こどもの森駐車場整備事業	1,700万円
町道小犬丸界木線佐井川橋補修事業（設計業務委託料）	1,600万円
吉富漁港海岸保全施設長寿命化計画策定事業	194万円4千円
文化財習俗調査事業（乾衣祭）	400万円
消防団機能強化事業（第3分団消防車両更新）	1,159万4千円

<主な討論内容>

反対

丸谷議員：執行部が提出した予算に異議はありませんが、今回の予算案の中で、昨年の水害により埋没した航路は、漁業活動に支障をきたしています。適正な維持管理としての浚渫予算が計上されていないので、賛成することはできません。

山本議員：①近年続ける余剰金の次年度へ繰越す自転車操業。②災害対処・災害復旧での漁港航路浚渫の拒否。③質疑答弁で「町は漁業の面倒を見ない」的な考えが明らかになった。④独裁者（的である事が答弁の数々で現れた）今富町長が作る当初予算に反対を致します。

岸本議員：自衛隊関連予算、学力テストの予算、及びまちづくり会社出資金の計上に反対です。入札に関して最低制限価格設定の意思が見られない。関係者との協議なしに水産関連予算の大幅減額がなされており、積極的な方針もない。航路浚渫方針が示されない。以上6点の理由で反対します。

是石議員：平成30年度一般会計予算は、総額32億2千6百万円です。①生産年齢の総所得額の減少、町税収入の減少（が予想される中）、経常収支比率の悪化と公債費率の微増はこれからやってくる借金返済と政府の交付金制度の危うさを思うと看過できない。②第4次吉富町総合計画 中期基本計画に一次産業支援は明記されているにもかかわらず予算化しない。③広域行政の充実、他市町と連携し広域的に活性化を図ると謳っているが、連携どころか次々に一方的に脱退している。以上 独善の予算に賛成することはできない。

花畑議員：九州豪雨によって埋まった航路の浚渫工事が今も行われていない。その結果、漁業者の生活に多大な影響が出た。漁船の破損は昨年度の3倍強、漁港内の造船所への修理のための搬入等にも支障をきたし、近隣漁業者にも影響は波及している。また、水産業費は、前年度比78%の大幅減。これは、アサリ放流など、先代の町長らが育成してきた、水産振興の屋台骨を打ち砕くものである。さらに町長は漁協に対し、「組合長が辞職しても役員は残っているから」など、不当な越権行為人事介入ではないか。一日も早く、通常の接し方に戻し、互いに協力し合い、水産振興を図っていただきたい。公平、公正、そして真実をもって漁協との接遇を図っていただく、力量と再考を期する勇気を町長に強く望むことを理由とし、反対討論とします。

賛成

梅津議員：第4次吉富町総合計画中期基本計画の集大成である本当初予算は、特に駅前集客事業にお金を使っています。マスコミの取り上げ方をみれば、吉富町がテレビに登場しない月が珍しいほど取り上げられ、町のイメージもアップしたのではないかと。行政とともに審議する議員としてうれしい思いをしたところです。今議会において町長並びに担当課長の漁協との関係は、今時の組合長の暴力的振る舞いが発端ではあるが、従前からそのような体質があった。この際、そのような体質を改めていただきたいという、強い意志、説明を聞き、納得したところです。また、担当課長より、漁協の体質が変われば、補正予算等で対応していくとの回答もなされました。このことを重く受け止め、今当初予算に賛成します。

太田議員：予算特別委員会の賛成意見と同様の理由で賛成します。

※注:専決処分とは、「議会の開会に際し定足数に達しない。」「議会を招集する時間的余裕がないことが明らかである。」「議会において必要な時機までに議決又は決定をしない。」等の理由により町が行う処分。

予

算

平成30年度予算（特別会計・企業会計）



会計区分	当初予算額	前年度予算額との比較	前年度対比
国民健康保険特別会計予算	7億7,980万7千円	△2億5,079万7千円	24.33%の減
後期高齢者医療特別会計予算	1億451万3千円	127万1千円	1.23%の増
奨学金特別会計予算	2,496万2千円	△4万9千円	0.20%の減
公共下水道事業特別会計予算	4億7,994万9千円	△1億9,122万3千円	28.49%の減
水道事業会計予算			
（収益的収入）	1億4,104万8千円		
（収益的支出）	1億3,951万9千円		
（資本的収入）	2億1,546万8千円		
（資本的支出）	2億5,989万6千円		

<主な討論内容>（国保特会）

反対

岸本議員：国保の県単位化は住民への負担増と徴収強化の恐れがあります。県が激変緩和措置をとっているにも拘らず、本町では一般会計からの任意の繰り入れもなされず税の値上げがなされました。住民の願いに背を向けており反対します。

（賛成討論 山本議員）

（後期高齢者特会）

（反対討論 岸本議員）

（奨学金特会）

（賛成討論 山本議員）

（下水道特会）

（賛成討論 山本議員）

（水道会計）

（反対討論 岸本議員）（賛成討論 山本議員）

【追加提案分】平成30年度吉富町一般会計補正予算（第1号）について

※この議案については、平成30年度一般会計予算が否決となったため、本会議での採決はせず、議長によるみなし否決として処理されました。



平成29年度吉富町一般会計補正予算（第6号）について

予算の減額

6,703万9千円

予算総額

41億4,893万3千円

歳出の主なもの

副町長人件費	△1,140万6千円
農業費（界木地区ほ場整備工事費）	△900万円
水産業費（漁港施設工事費）	△1,700万円
都市計画費（公共下水道事業費基金積立金）	1億2,000万円
住宅費（別府団地建設工事費）	△900千円

<主な討論内容>

反対

山本議員：漁港の物揚場の改修費用（1,700万円）を執行せずに全額返金する補正予算でもある。この件も「漁港浚渫に伴う」漁協に対する町からの仕打ちなのか？現状でこの様な内容に対し、反対します。

岸本議員：漁港施設工事の減額補正に納得できないので反対します。

是石議員：一次産業育成は、総合計画基本計画のなかにも謳われています。それを執行しない補正予算です。したがって、反対します。



平成29年度補正予算（特別会計・企業会計）



会計区分	補正予算額	予算総額
国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	△6,739万円	9億6,339万5千円
奨学金特別会計補正予算（第1号）	△324万6千円	2,176万5千円
公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	△2,785万8千円	6億4,355万9千円
水道事業会計補正予算（第5号）		
（資本的収入）	△3,788万4千円	3億9,729万4千円
（資本的支出）	△5,942万4千円	4億5,199万8千円

（国保特会）

（賛成討論 山本議員）

予

算

予

【追加提案分】

平成29年度吉富町一般会計補正予算（第7号）について

予算の増額

9,420万円

予算総額

42億4,313万3千円



吉富小学校の空調設備整備事業及びキュービクル入替事業を、財政的に有利な国の補助金の交付が決定したため、平成29年度の補正予算に計上したための増額。

<主な討論内容>

賛成

山本議員：是非とも、子供達の教育環境向上で学力UPと子供達の笑顔を住民に見せて下さい。
(賛成討論 梅津議員)

算

吉富町営住宅駐車場条例の制定について

町営住宅の入居者専用駐車場について、幸子団地に加え、新たに別府団地に設置するための、町営幸子団地自動車駐車場使用料条例の全部改正。



<主な討論内容>

反対

山本議員：今までの団地、住宅との整合性。真面目に申請した方だけとるといような形の今回の制定については、不公平性が出ることは否めず、賛成することはできません。

岸本議員：駐車場料金は必ずしも徴収なくてもよいという認識が示されたうえ、山王団地の駐車スペースには料金が加味されていない。公平でできるだけ負担増は抑えるべきと考え、反対します。

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

職員の勤勉手当について、吉富町人事評価制度活用方針に基づき、支給を行うための、条例の一部改正。



<主な討論内容>

反対

山本議員：評価基準が上司側からだけです。現在の評価制度には問題があると判断し、反対します。

岸本議員：人事評価における客観性の確保は不十分でありパワハラにもなりかねないと考え反対します。

条

吉富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

平成30年度から国民健康保険の運営主体が福岡県に移行されることに伴い、国民健康保険税率の改定が必要となったための、条例の一部改正。



<主な討論内容>

反対

岸本議員：住民負担が約295万円増額される内容となっている。国は国保の県単位化による住民負担を抑えるため公費を投入しており、県からの交付金は600万円である。一般会計からの任意の繰り入れをすれば値上げは必要ないので反対します。

賛成

山本議員：新年度予算から一部が県に移行されます。加入者は勿論、制度変更に関して、住民への説明責任を十分果たすことを望み、賛成します。

例

吉富町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

法律の一部が改正され、同法律を引用している条項にずれが生じるための、条例の一部改正。



<主な討論内容>

反対

是石議員：質問によく答えてくれていないので、保留します。

条例

吉富町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」が一部改正され、放課後児童支援員となることのできる者の資格が改正されるための、条例の一部改正。

(賛成討論 山本議員)



吉富町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、必要な事項を定めるための、条例の一部改正。



人事

教育委員会委員の任命について

平成30年3月31日をもって任期が満了する守口薫氏の再任命のため、議会の議決を求めるもの。



人権擁護委員候補者の推薦について

平成30年6月30日をもって任期が満了する高尾賢二氏を再度、法務大臣に推薦するため、議会の意見を求めるもの。



その他

京築広域市町村圏事務組合理約の変更について

平成30年4月1日から京築広域市町村圏事務組合の事務所の位置を変更することに伴い、組合理約を変更するため、議会の議決を求めるもの。



福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合理約の変更について

平成30年3月31日限り、豊前広域環境施設組合が解散されることに伴い、同組合を組織する団体の数を減少し、同組合理約を変更するため、議会の議決を求めるもの。



議員提出案件

予算特別委員会設置に関する決議

平成30年度吉富町一般会計予算について、10名（議員全員）により審査を行うため。



障害者の生活の整備についての意見書採択のお願い

「障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求めるもの」で、グループホームや入所施設・通所施設などの社会資源を拡充し、福祉人材を確保すること。など、3項目を国等に意見書を提出するための陳情の類。

<主な討論内容>

反対

山本議員：委員会の決定を尊重し、反対といたします。



豊前市外二町財産組合議会議員の選挙について

平成30年3月31日で任期満了になる組合議員の選挙で、議長の指名推薦により、丸谷一秋議員が当選人と決定。



第1回

平成30年第1回臨時町議会が、1月24日開催されました。

財産の取得について

平成29年度吉富町役場庁舎備品購入事業について、入札会が行われ、株式会社スマイルカンパニータケが落札し、契約相手予定者に決定したので、議会の議決を求めるもの。 契約金額 1,344万384円(税込)

<主な討論内容>

反対

岸本議員：町長室が会議室の機能を持つことを前提としていること、それに伴う備品購入に反対です。不在の副町長室への備品購入にも反対です。さらに、最低制限価格を設定していません。入札のあり方として問題があると考え、反対いたします。

山本議員：庁舎増改築事業も後から後から予算の追加が行われ、3億円を超えました。このような中で、必要以上に新たな備品を追加購入することに賛成することはできません。

是石議員：結果的に会議室はたくさんできたが、個別の相談室の配慮が足りない。会議室がほかにもあるにもかかわらず町長室で会議をするような設備で、過剰投資ではないかなと考え、反対討論といたします。

賛成

梅津議員：日ごろ入札とは関係ないところで職員の採用等で地元住民をという付度を半ば期待するような意見等をしてまいりましたが、そういうことを付度も関係ない中で、結果的に町内業者が入札をとったということ、大変嬉しく思い、あわせて、町外に誇れる備品が揃えられると期待し、賛成討論といたします。

第2回

平成30年第2回臨時町議会が、3月29日開催されました。

平成30年度吉富町一般会計予算について

3月定例議会において否決された一般会計予算と同じ内容の予算が提案されました。



<主な討論内容>

反対

山本議員：3月議会において、否決された予算書と、一切変わりなく提出してきている。議会軽視、住民無視の横暴を認めることはできない。漁協及び漁業者は町民ではないのか。一部の立場の弱い団体をその優越的地位を乱用して、行政権を振りかざす行為は、独裁的判断、強権発動と言わざるを得ず。この横暴の集大成である予算書そのものに反対します。

是石議員：議会は、一般会計予算を適法、合法に否決し、再構築、再提出を促しました。補助金ありきの膨れすぎた今富町政の一般会計予算を町民主権、町民の現実、未来を見据えた予算に変えるべきと考え、再提案に反対します。

丸谷議員：平成30年度吉富町一般会計予算は、前回と同じ予算であり、昨年水害により埋没した航路の浚渫予算が計上されていませんので、賛成できません。前向きに検討していただきたい。

岸本議員：第1回議会は本予算案を否決した。再提案は批判に背を向けるもので横暴極まりない。災害復旧と漁協という組織の問題とをリンクせず、速やかに航路の浚渫を行い、漁業振興予算を組み関係者・団体との協議すべきことを訴え反対討論とします。

花畑議員：3月定例議会の討論内容に加え、漁業者として、漁師として自らを律し、新しい体制で漁協側は臨んだが、町長は、「組合長が辞職しても役員は残っているから」とした。一日も早く、通常の接し方に戻し、協力し合い、今後の水産振興を願います。また、前回の一般会計当初予算と内容が変わっておらず、町長の横暴さが際立つ予算を、住民代表の議員として、また、町民に負託を受けた議員として、断固賛成できません。困っている町民に寄り添う思いを町長に望むことを理由とし、反対討論とします。

賛成

太田議員：先ほど執行部から説明があり、なるほどだなと確認させていただいた。町民の生活に支障が出ないことが第一前提であり、この予算の可決成立が必要と考え、賛成といたします。

梅津議員：平成30年度当初予算案は、各担当課のご苦労、ご尽力の元、最善の予算案が計上されたと捉えています。また、提案理由にある、吉富町の名誉と誇りをもって暴力のない、民主的で安全安心して暮らせるまちづくりに邁進ということも理解し、賛成します。

横川議員：この予算案は、全町民のためにも各事業が滞りなく予算執行ができるよう、速やかに予算案を通過させ、今後の議会の中で、深く討議、討論を重ね、肉付けされるべきものと考えます。また、一連の件につきましては、強硬論ではなく、慎重論をもってあたるべきものと考え、賛成します。

平成30年度の吉富町一般会計補正予算（第1号）について

この議案については、平成30年度一般会計予算が否決となったため、本会議での採決はせず、議長によるみなし否決として処理されました。



専決処分の報告について（平成29年度公共下水道事業土屋地区面整備管渠（第1工区）築造工事の変更契約）

町議会の委任による専決処分をしたので、議会に報告するもの。

平成30年(第1,2回臨時会、3月定例会) 議案審議結果

(採決が分かれた議案の採決結果)

「○」…賛成 「●」…反対 「議長」…議長職のため表決に参加しない 「-」…当日、欠席等により表決に参加しない

区分	議案番号	議案等の名称	審議結果	中家章智	山本定生	太田文則	梅津義信	横川清一	花畑明	是石利彦	岸本加代子	丸谷一秋	若山征洋	賛成	反対	
平成30年第1回臨時会	議案第1号	財産の取得について(平成29年度吉富町役場庁舎備品)	可決	○	●	○	○	○	○	●	●	○	議長	6	3	
平成30年3月定例会	議案第2号	吉富町営住宅駐車場条例の制定について	可決	○	●	○	○	○	●	●	●	○	議長	5	4	
	発議第3号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	●	○	○	○	○	●	●	○	議長	6	3	
	議案第4号	吉富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長	8	1
	議案第5号	吉富町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議長	8	1
	議案第8号	平成29年度吉富町一般会計補正予算(第6号)について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	5	4
	議案第13号	平成30年度吉富町一般会計予算について	否決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	4	5
	議案第14号	平成30年度吉富町国民健康保険特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	8	1
	議案第15号	平成30年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	8	1
議案第18号	平成30年度吉富町水道事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	8	1	
平成30年第2回臨時会	議案第24号	平成30年度吉富町一般会計予算について	否決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	議長	4	5	

委員会経過

(多数の質疑・答弁、意見から抜粋)

福祉産業建設常任委員会経過 (3/14) (横川委員長)

※吉富町営住宅駐車場条例の制定(可決)

質疑 山本委員

社会資本整備総合交付金で、公営住宅を建築する時の基準に駐車場の分も入っているということだが、交付を受けたら駐車場料金を取らないといけないのですか。

答弁 健康福祉課長

そういう定めはありません。

質疑 山本委員

駐車場を借りる契約をしない方へのペナルティ規定は検討しましたか。

答弁 健康福祉課長

そういう方もあるかもしれませんが、きちっとした住宅管理を行いたいと思います。
(反対意見 山本委員)

※吉富町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定(可決)

質疑 山本委員

「5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者である」と、中卒者でも経験者であれば従事できるということだが、そのような方は何名働いていますか。

答弁 健康福祉課長

現在働いている方は、皆さん高卒以上です。

※吉富町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定(可決)

質疑 山本委員

吉富町へは、他市町村から5名の方が入所しているということだが、吉富町にとっては、デメリットよりメリットが多いということになるのですか。

答弁 健康福祉課長

吉富町は特に施設が多いわけではありません。これは、特別養護老人ホーム、もしくは障害者施設の入所型、有料老

人ホームも該当します。隣の上毛町は、施設、入所定員からすれば、吉富町より多と思います。

※平成29年度吉富町一般会計補正予算(第6号)(可決)

質疑 山本委員

臨時福祉給付金が減額されているが、実績を教えてください。受給されていない方は、本人が拒否されたということですか。

答弁 健康福祉課長

対象者1,377人中、1,294名の方が申請しました。いろんな情報を駆使して、再送付をさせていただきましたが、この制度の趣旨はいかがなものかという方もいます。

質疑 山本委員

予防接種委託料減額の要因は何ですか。昨年末、吉富小学校でもかなり学級閉鎖が出ていたが、インフルエンザ予防接種の増減はどうでしたか。

答弁 健康福祉課長

減額が大きいのは、4種混合、日本脳炎です。あと、水痘、B型肝炎も不用額があります。インフルエンザの接種者は、前年より若干少なくなっています。

質疑 山本委員

界木地区ほ場整備工事費の工期はいつまでですか。

答弁 産業建設課長

今の予定では、4月の中旬ぐらいを工期とする変更を考えています。

質疑 山本委員

受託者が刑事事件を起こし、それがもつて廃業に至ったと聞いたが、犯罪行為を起こした会社の代表者が、入札後事件を起こしたのでとがめることはできないというが、その時点で何らかのペナルティ(町としての宣言)を町として与えなくてよかったですか。

答弁 町長

後から(受託後に)指名停止を受けたという中で、会社が判断をされて、みずからが廃業をし、刑事罰、社会的制裁もそういう意味でみずからが受けられたんだろうと思います。もしそのまま継続してあれば、当然指名はいたしませんし、我々としても通常の建設業の善良な会社とは認める

次ページ左上段に続く

委員会経過

(多数の質疑・答弁、意見から抜粋)



つもりはありません。

質疑 山本委員

漁港施設工事費が減額されているが、翌年度申請すればすぐに国県支出金(補助金など)は出ますか。

答弁 産業建設課長

交付申請は、30年度分をしていませんので、現段階では交付を受けることはありません。

質疑 山本委員

物揚げ場の補修工事だったが、今後する予定はないのですか。

答弁 産業建設課長

今後、漁業活動に支障が来るようなものであれば、当然それは改修が必要であると思っています。

質疑 山本委員

町営団地内改修工事費が減額されているが、今年度どこを行なったのですか。

答弁 健康福祉課長

幸子団地の給水ポンプの取り替え2台。幸子団地の駐車場横の水路敷きのコンクリート張り工事が大きな工事です。

意見 山本委員

補正予算全体に減額補正がされている。特段問題点はなかったが、財政問題と、工事の関係について疑義がありますので、同意することはできません。

※平成29年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)(可決)

質疑 山本委員

C型肝炎の特効薬ができたことで、医療費が上がったのは全国一律だと思うが、その中でも吉富町が突出している理由がわかりますか。

答弁 健康福祉課長

患者さんがほかの町に比べて若干多いのも一つの原因です。その薬は完治に近いような薬ですので、その後経過はいいそうです。

(賛成意見 山本委員)

※平成29年度吉富町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)(可決)

質疑 山本委員

繰越明許費の吉富町公共下水道事業費は、新しい掘削機を持ってくる。工期が延びるという話だったが、その後、どういう状況ですか。

答弁 上下水道課長

キグナスさんの真ん前の穴から、旧10号線を掘る工事に今週ぐらいから入っていく予定にしています。工事については順調に今進んでいる状況です。それを受けて今後、開削工事についても順次入っていく準備を今進めております。

※平成29年度吉富町水道事業会計補正予算(第5号)(可決)
質疑、意見なし

※平成30年度吉富町国民健康保険特別会計予算(可決)

質疑 山本委員

今回の条例改正で、若干国保税全体が上がることがわかった。本会議で旧税率に基づいての予算計上をしているとの説明だったが、条例制定後、補正予算で歳入を補正するのですか。

答弁 健康福祉課長

本算定後に保険税の歳入がほぼ確定しますので、それに合わせた補正予算を計上することになります。

(反対意見 山本委員)

※平成30年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算(可決)

質疑、意見なし

※平成30年度吉富町公共下水道事業特別会計予算(可決)

質疑 山本委員

平成30年度の普及率の見込と水洗化率はどれくらいになりますか。

答弁 上下水道課長

普及率は、平成30年の2月末、全戸数現在2,981戸に対し、1,504戸、50.5%です。水洗化率は、平成30年の2月末現在1,504戸に対し、756戸、50.3%です。

※平成30年度吉富町水道事業会計予算(可決)

質疑 山本委員

今冬、大雪が何回かあったが、本町での被害、問題点等はなかったですか。

答弁 上下水道課長

最後の寒波のときに、町が直接把握しているだけで10軒ぐらい。町内の水道事業者さんに聞きくと、それぞれ10数軒ぐらい修繕をしたということです。町内で四、五十軒は個人の家配管の破裂等により、漏水したということがありました。

※障害者の生活の整備についての意見書採択のお願い(不採択)

意見 山本委員

発案者からの趣旨がわからないかぎり、我々として審議をする以前の話になってしまうかと思っております。我々が採決云々ではなく差し戻しの意味で、今回は否決というのが議会として正しい形ではないかと思ひ、これに関して同意できません。

総務文教常任委員会経過(3/15)

(岸本委員長)

※一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定(可決)

意見 是石委員

人事評価については、2年の試行期間で大きなトラブルもないと聞く。安全装置を最大限駆使して事故のないよう、健康問題につながらないようにしていただき、賛成します。

※吉富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定(可決)

質疑 是石委員

この条例が施行されたら税率が上がリ、国民健康保険税が上がると思うが、平成29年度でこれをそのまま適用すると、何パーセントぐらい上がるのですか。

答弁 税務課長

8%弱の伸び率になります。

※平成29年度吉富町一般会計補正予算(第6号)(可決)

質疑 是石委員

マンホールトイレは、増やすことも可能ですか。大量の水が供給できる場所でないとはわかっていたのですか。他に設置できる場所はありますか。

答弁 総務課長

条件のよい場所があれば増やすことも可能です。下水道の本管が通っていて、流し込むための水が必要になり、今回プールの横に建設をしたということです。そういった水が流れるような施設があり、なおかつ本管があれば建設は可能だと思っています。

質疑 梅津委員

マンホールトイレ設計委託料の減額理由は何ですか。

答弁 総務課長

入札による執行残です。

質疑 是石委員

太町グラウンドのトイレは、水洗トイレが設置できるようになると、当然するのでしょうか。

次ページ左上段に続く



答 弁 教務課長

太町のグラウンドを現在の状況で将来も使うのであれば、下水道が通った時点で正式なトイレの設置は検討しないといけないと思っています。

意 見 是石委員

管理者が管理する施設について、下水道が通れば設置（水洗トイレ）を検討すると言われました。他のところでも踏襲していただきたいと思い、賛成します。

※平成29年度吉富町奨学金特別会計補正予算（第1号）（可決）

質 疑 是石委員

奨学金の返済は、若い人が就職後すぐに支払するのは、非常に厳しいとの話があります。政府では、給付型を検討しています。教育長の考えをお聞きします。

答 弁 教育長

3つの理由から現状の維持ということを考えています。1、継続性、持続可能性の観点。2、健全な生活感覚、金銭感覚の育成。3、借りたものは返す。これが大事だと思います。条件がそろえばということですが、不公平感のない条件設定の困難性というのもあるかと思えます。そういうところを考えたときに、現状のシステムを運営していくのが、今のところはベターかと思えます。

※平成30年度吉富町奨学金特別会計予算（可決）

質疑、意見なし

※平成29年度吉富町一般会計補正予算（第7号）（可決）

質 疑 是石委員

小学校の冷房（空調設備）の交換は、補助金を利用した施設であり、使用期間の括りもあり、それを換えるにはかなりハードルがあったと思うが、担当課長が予算の組み替えでクリアされたところを披歴してもらいたい。当然やるべきことをしたということですか。

答 弁 教務課長

国、防衛省にも確認をして、財産処分をすることについては、特に国庫への返還はなく、届け出だけをすればということの事前に協議も済んでいます。今回、それを処分して新しく空調をつけるということです。

意 見 是石委員

地方自治体の職員として、やるべきことは必ずやり遂げる。他の課でもそのようにやってもらいたいと思い、賛成します。

意 見 梅津委員

近年の異常高温による、学校、PTA、生徒、待望の冷暖房設置工事が、この補正予算です。財源的により町にとって支出の少ない担当課の尽力に敬意を表します。いよいよ、来年の2月には完成すると聞いています。町民にかかわって賛成します。

※平成30年度吉富町一般会計補正予算（第1号）（可決）

質疑、意見なし

予算特別委員会経過 (3/13)

(花畑委員長)

※平成30年度吉富町一般会計予算（否決）

<債務負担行為の質疑>

質 疑 山本委員

総合計画後期基本計画策定事業について、中期計画は30年度で終わるが、30年度に後期計画を策定しないでよいのですか。先に策定した財政計画の見直しでいくと後の分がなく、アバウト的なもので努力目標的にしか書いていない。財政計画と並行して行わなくて良いのですか。

答 弁 企画財政課長

30年度中に、この後期の計画の素案まではつくる予定にしています。その後、首長の選挙があり、その選挙後の首長の意向を踏まえ、内容等を修正するように進めたいと思い、31年度の秋までには策定をしていきたいと考えています。財政計画についても、第二次の中期財政計画があり、平成34年度までの見通しを示していますので、第二次の財政計画中期が終わる前に総合計画と整合して、策定をその時期前に見直すことになると思います。

<歳入の質疑>

質 疑 山本委員

漁港使用料の減額の理由は何ですか。次年度、割引することは考えられないですか。

答 弁 産業建設課長

廃船が3船あるなど、総数が少なくなりましたので、それに伴い使用料は減額となっています。割引はありません。

質 疑 梅津委員

町営住宅駐車場使用料に関連して、幸子団地で駐車場がないところに車を止めて、もし火事などの場合、緊急車両の通行の妨げになるが、今後、自治会等を通じて路上駐車について、改めるべき要請を行政からしますか。

答 弁 健康福祉課長

再三、チラシを入れて、適正な管理をお願いしています。

質 疑 山本委員

狂犬病予防接種は、いっどこでしているのですか。漁協前を無料で借りているが、町に指定された暴力的組織の団体のところを借りてよいのですか。

答 弁 住民課長

狂犬病の注射につきましては、4月の上旬に直江の児童公園、土屋公民館、別府公民館、友愛会館、平原住宅の旧消防車前、吉富体育館の前、界木公民館の前広場、河川敷（小犬丸）のごみステーション、漁協前の計9カ所、集団注射に回ります。借用時間は30分から40分ぐらいですので、公的なところであり、お願いをして、借りておりますが、金銭的な話には全くなっていません。

質 疑 花畑委員長

社会資本整備総合交付金（家賃低廉化事業分）は、山王団地、別府団地の何世帯分ですか。

答 弁 健康福祉課長

山王団地17戸、別府団地35戸です。



質 疑 山本委員

福岡県結婚新生活支援事業費の町・県の負担割合はどうなっているのですか。

答 弁 健康福祉課長

対象事業費の2分の1です。

質 疑 是石委員

農林水産業費補助金は、一次産業の育成を目的としているはずですが、しかも困っている人がいれば、それを解決するのが行政なり議会の使命だと思う。そういう考え方はないのですか。

答 弁 産業建設課長

今年度については、予算要望がないし、設けていませんので、予算については計上していません。

質 疑 是石委員

エビ、アサリとかの放流をしていた協議会を脱会したと聞いています。困る方がいるのでは、その認識はないのですか。

答 弁 産業建設課長

困っている方はいないと認識しています。

質 疑 山本委員

海岸堤防と物揚げ場の改修工事は、今年度はしないのですか。

答 弁 産業建設課長

そのとおりです。

委員会経過

(多数の質疑・答弁、意見から抜粋)



質疑 中家委員

ふるさと納税で、吉富町に住んでいる方がほかの市町村に寄付をして、町の税収がどのくらい減りましたか。

答弁 税務課長

29年度実績で吉富町税収入(減収)としては、300万円程度だったと思います。

質疑 山本委員

基金繰入金について、当初から基金を繰り入れなければ、30年度の予算は成り立たないのですか。

答弁 企画財政課長

歳入の不足額を計上しています。厳しい財政状況の中、いろいろ経費の削減等をした効果もあり、29年度に比べれば970万円ほど基金として入れる額が少なくなっています。

質疑 是石委員

吉富町から一部事務組合などに職員を派遣していますが、中学校組合議会での内容を、どのような報告を受け、それに対して検討されましたか。

答弁 産業建設課長

今、話をしているところです。

<歳出の質疑>

質疑 梅津委員

2、3年前から東京に吉富会をつくるというような取り組みがされていると思うが、町長交際費は60万円ですり足りますか。

答弁 総務課長

足りると思っています。

質疑 岸本委員

役場の増改築の工事の中で、近隣の家屋などに何か影響ないのですか。

答弁 総務課長

隣家の塀を取り壊して工事をし、塀は新たに工事業者が建てました。また、1カ所、犬走りにはびが入ったということがあり、家主に報告し、しっかり修繕をいたしました。

質疑 山本委員

増築庁舎の部分ができることによるランニングコスト、維持費はどれくらい見込んでいるのですか。

答弁 総務課長

エレベーター保守点検委託料67万2千円他、合計347万6千円が増額となります。

質疑 岸本委員

町内巡回バスのダイヤ改正が10月にあったが、今の利用状況は。

答弁 総務課長

20%ぐらい乗客が増えています。

質疑 是石委員

ベンチが雨のときに濡れる、ほこりっぽいとかがあると思うが、置かせていただいている病院や企業さんなどに管理をお願いできませんか。

答弁 総務課長

雨が降ったら濡れますし、今後の課題かと思っています。

質疑 丸谷委員

交通安全対策費の内訳を教えてください。

答弁 総務課長

町内の路肩線が消えているところやカーブミラーの設置や交通安全施設が壊れているところがあれば、この経費で工事をします。

質疑 山本委員

町づくり会社の代表は、誰にする予定なのですか。

答弁 企画財政課長

平成30年度に入り、まちづくり会社の核となる人物であり、組織でありというようなところで、募集をしようとしています。

質疑 是石委員

漁業センサスとは、どのような調査ですか。

答弁 総務課長

我が国の漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産物流、加工業等の漁業を取り巻く実態を明らかにするとともに、

我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的とした調査です。

質疑 岸本委員

未就学までの子どもたちの医療費を、自治体が独自で無料にしていた自治体に対し、国が国庫負担金をペナルティとして減額していた。30年度からそれがなくなると聞いているが、町が負担していた分は、年間幾ら位でしたか。

答弁 健康福祉課長

推定で4、5百万円程度になっていました。

質疑 山本委員

社会福祉協議会助成金は前年どおり、高齢者への取り組みを色々としているが、例年どおりでいいのですか。

答弁 健康福祉課長

助成金としては、1,657万5千円で前年どおり計上ですが、高齢者の集り、老人福祉センターでのサロン等をやっており、それには、介護予防事業として町のほうから、年間60万円補助金を出しています。

質疑 岸本委員

放課後児童クラブ運営委託は、今年度、業者に委託することのだが、業者と町はどのような関係をもつのですか。例えば、保育計画とか保育実態のチェックなどは、どのようにするのですか。

答弁 健康福祉課長

保育料の徴収等は町が責任を持ってやります。ただし、センター内の運営、指導員を含めた運営は業者に委託をします。各個別の一人ひとりのいろいろなシートがございますので、それでチェックをしたいと思います。ここにも、町の保健師等がかかわり合いを持ち、学校と連携しながら、問題行動があれば、随時連絡するようにしています。

質疑 岸本委員

老朽危険空き家等除去事業補助金は、上限30万円ということだったが、該当する条件はどういうものですか。家主さんが町内にいない場合、どうされるのですか。

答弁 住民課長

町内の居住されていない建築物で、老朽危険空き家等の判定基準で100点以上の建物としています。判定については、他の自治体も使用しています、住宅地区改良法規則の住宅の不良度の測定方法の別表を使用し、判定する者については、役場の職員の産業建設課長、税務課長、そして職員の中で建築士の取得している者2名と住民課長、住民係長、計6名で行うようにしています。



質疑 岸本委員

水産業振興費負担金の減額予算を組むことについて、漁業協同組合との協議はなされたのですか。

答弁 産業建設課長

正式に協議はしていません。ただ、このような事業をする中で、事業の検証であるとか、自然にあるものを採取して、そこに放流などをして、町からの補助ではなく、自らが負担を増やすことを取り組んでいきたいと思います。

質疑 是石委員

生活するためには、船を出さないとはいませんが、それは棚上げですか。

答弁 産業建設課長

航路の件は、組合とは協議をしないと伝えています。

質疑 花畑委員長

アサリの放流育成事業、ガザミ、車エビの育成等に伴う助成金が大きく削減されているのは、前組合長の暴言によるものが大きく起因していると思われるが、「暴言と水産業

次ページ左上段に続く



育成」とは異なるものと考えている。困っている町民、漁民がそこにいる。町長の考えをお聞きます。

答 弁 町長

放流事業等については、毎年毎年、数十年間にわたって、やってきています。その検証を一度もしないままにしていることについては、行革でもあるのですが、ある程度、補助事業した結果については、検証をし、その次にどういう事業に取り組むかの参考にすることであり、たまたま、そういうことです。

質 疑 山本委員

駅周辺管理業務委託料の増額の説明を求めます。

答 弁 産業建設課長

現在、拠点施設を建設途中で、その施設が完成した暁には、施設も含めて、管理のお願いをと考えており、その増築分の施設を加えて、その分の費用を増額するものです。

質 疑 山本委員

住宅管理費で、浄化槽維持、受水槽清掃料、消防設備点検などが増額になっている。別府団地の増額分について説明を求めます。

答 弁 健康福祉課長

浄化槽維持管理委託料が50万8千円他、全部で179万1千円です。

質 疑 山本委員

第3分団の消防車買い換えるのは、4WD車なのか、バックモニターやナビゲーションシステムは搭載するのですか。

答 弁 総務課長

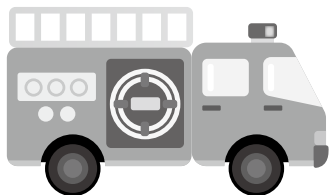
4WD車ですが、バックモニター、ナビゲーションシステムは予算計上額の見積もりには入っていません。

質 疑 岸本委員

消防団との協議はしたのですか。

答 弁 総務課長

今回、普通免許でも対応できる車体を購入したいということとは投げかけています。



質 疑 岸本委員

今年度標準学力テストの負担金があがっていないが、今年度実施はしないのですか。

答 弁 教務課長

標準学力テストの費用は、11節消耗品に計上しております。

質 疑 是石委員

小学校費の空調設備工事費に関しては、補助メニューで設置された以前の除湿器からの更新です。以前、補助メニューなのでペナルティがあるとも聞いたが、どのようにしてクリアしたのですか。

答 弁 教務課長

今回工事を施工するに当たって確認しました。年数も経過していますので、特に補助金の返還の対象になるものでもないが、当然、財産を撤去しますので、届け出だけをしてくださいということで、事前協議しています。

質 疑 梅津委員

子ども会育成連絡協議会の現在の活動状況、団体数は幾つですか。地域によっては、まつりばやし保存会などの継承をしている子ども会もあると聞き、そういった部分に補助金等を出して応援することはできないでしょうか。

答 弁 教務課長

29年度の初めて、子ども会は7地区、108名の児童が入っています。今のところ、そういう活動が行われていることも認識していませんでしたし、特にそういう要望もありませんので、今回、計上していません。

質 疑 是石委員

文化財保護整備工事費で、直江地区にある文化財の移設の分があがっていないのはなぜですか。計画書のようなものはなかったのでしょうか。

答 弁 教務課長

直江の文化財の移設については、確かに要望です。移設の検討を1年間かけてしまいましたが、完全管理と安全確保を町としては、第一に考えなければいけないというところで、計画をしていたのですが、移設先の予定地の方と協議がまとまっていませんので、今回、計上はしていません。

<予算書全般の質疑>

質 疑 山本委員

地方債の現在高の見込みに関する調書で、この2年間ほどで、9億3,285万円借金が増えたということですか。

答 弁 企画財政課長

表に書いているとおりです。

質 疑 花畑委員長

町の財政状況に見合う事業計画が必要では。単費による負担が大きくなるのではないですか。

答 弁 企画財政課長

平成30年度末の起債の現在高の見込額が34億3,400万円のうち、臨時財政対策債が約15億円。国のほうからの歳入不足の分として借りられる分で、元利償還金の100%が交付税措置される起債です。町の単独費に影響を与えないように、そういった事業の進め方をやりたいとは思っています。

質 疑 岸本委員

臨時財政対策債の借り入れには限度額がありますが、財政運営上、ぎりぎりまで借りるという方針ですか。

答 弁 企画財政課長

町としては、交付税措置される有利なものであり、上限まで借ります。

質 疑 岸本委員

入札の際の最低制限価格の設定は、本年度はどういう方針ですか。

答 弁 総務課長

最低制限価格は、引き続き、設けることは考えていません。

意 見 是石委員

教育は、非常に期待していますが、2点、ひっかかる点があります。まちづくり会社は第三セクターのようで難しいのでは。また、漁業振興ができていない、困っている人に寄り添っているとは言えず、賛成できかねます。

意 見 岸本委員

国民を二分する意見のある自衛隊に対する予算の計上。学力テストそのものに反対。まちづくり会社の出資金に対してちょっと確信が持てません。最低制限価格は設けるべき。水産業の予算減額に関し漁協との協議がない。漁業振興に対して積極的な方針が示されない。漁港の航路の浚渫は、最も優先してやるべきなのに実施の方針が示されない。学力テストの助成金が、消耗品として計上されているが、これでは学力の実態調査という目的が見えない。こういう予算計上は検討をするべき。以上のことから反対します。

意 見 梅津委員

企画財政課長より、安定した財政計画かつ積極財政に向けて、公債費償還の説明がなされた。今、予算を見ると、人口施策として新婚家庭生活事業は、単費を使っています。まち・ひと・しごと創生事業にも単費をつぎ込む積極財政に、大いに賛成します。

意 見 山本委員

水産振興に関すること全般について、十分審議が行われたようには見受けられません。これに関して疑義がありますので、この予算書に対して同意することはできません。

意 見 太田委員

今年度の予算は、16年度予算に比べて約2億円強の予算を組んでおり、積極財政と思い、賛成意見とします。



岸本加代子 議員

漁港航路の浚渫について

問 昨年夏の豪雨によって航路が埋没、浚渫がなされないまま現在に至っている。様々に支障が出ているが、防災上問題があるのでは。使用制限による事故が発生した場合、責任はどこにあるのですか。

答 産業建設課長
先日、自衛隊の訓練も支障なくできており問題はない。航路が使えない時は陸路、空路を使って対応する。(事故の責任の所在については、答弁が得られなかった。)

問 現在起こっている事態(漁業活動の制限、船舶の破損など)への対応、つまり浚渫は誰でもできるのですか。それをしない責任はどこにあるのですか。

答 産業建設課長
漁港の管理は町であり、担当課は産業建設課です。私の責任になるのだらうと思っています。

漁業振興について

問 放流事業の効果について疑問があり検証するために、放流をやめ推進協議会から脱退したとのことだが、協議会全体が一斉にやめない限り検証はできない。協議会に問題提起したのですか。

答 産業建設課長
していません。

問 吉富町中期基本計画では平成30年度までを区切りとしてアサリ稚貝保護育成事業への助成が謳われているにも拘らず予算案ではほぼ全額減額されている。また、漁協との協議を図るとされているのに協議すらなされていない。なぜなのですか。

答 産業建設課長
漁協とは議論するような関係に今はない。信頼関係をつくることを優先し、それまでは水産関係はする必要はないと思っています。

国保税における18歳未満の均等割の減免について

問 国保は子どもが増えると税が高くなり、子育て支援に逆行する。東京都議会、全国知事会はそれぞれこの問題で意見書を上げ、又は要請を行っている。自治体独自で減免に踏み切るところも生れている。この問題での認識を伺いたい。

答 税務課長
減免による、税収減などの観点から検討の予定はありません。

問 これまで独自に未就学児童への医療費補助をしている自治体に国は国庫負担を減額調整していたが、30年度からこの措置を取りやめる。これにより本町では400万円から500万円の財源が新たに確保できる。これを財源にすれば減免できるのではないですか。

答 税務課長
財源が確保できれば検討できると考えますが、子育て支援の方向性、優先度を考慮しながら進んで行くと考えています。

障がい者の巡回バス運賃の減免について

問 障がい者に対する運賃の割引は事業者の判断によってされている。障がい者支援の一つとして考えていただきたい。

答 総務課長
バス運行を見直す中で、必要性を検討したいと思います。

他に「就学援助制度における入学準備金の入学前支給について」質問しました。



太田 文則 議員

吉富町職員のラスパイレと給与について

問 29年度、吉富町の職員採用試験合格の中に、辞退者はいますか。

答 総務課長
保育士1名が辞退いたしました。

問 辞退理由を確認しましたか。

答 総務課長
確認はしていません。

問 ラスパイレスが低いこと知っていますか、県下での位置ですか。

答 総務課長
平成29年4月1日現在で県内58市町村中低いほうから3番目です。

問 今後、ラスパイレスを上げる手法をとる予定がありますか。各課に係りが2つあるのに1係長しかいないのが、ラスパイレスが低い要因だと思います。

答 総務課長
ラスパイレスを上げる手法をとっていますが、絶対数が少ないというのも低い要因の一つだと認識しており、今後、係長は必要な課には複数配置していきたいと考えています。

問 給与に反映している手当はどのようなものがありますか。

答 総務課長
正規の勤務時間に対する報酬は扶養手当、通勤手当、住居手当、管理職手当、時間外勤務手当などがあります。

問 吉富町に持ち家を持っていてローンを支払っている方に住宅手当補助を支払ったらどうですか。

答 総務課長
以前、住居手当は支給していたが、人事院勧告で廃止になりました。

問 地域手当の支給についての考えは?

答 総務課長
国の制度に地域手当はありませんので、職員には地域手当を支給することはございません。

④ 太田議員つづき

漁港航路の浚渫工事について

問 浚渫の予定はありますか。

答 産業建設課長
今のところ浚渫はできない状態にあるということで、漁業協同組合には伝えてあります。

問 漁業関係者と信頼回復の構築の考えを聞かせてください。

答 産業建設課長
組合員、組合がどのような考えを持って町と一緒に水

産振興、漁業振興に向き合うかをみなければならないと思っています。

問 漁業関係の体質改善の考えを聞かせてください。

答 産業建設課長
行政も組合も同等な位置にあるべきだと思っています。今までとは違うというふうな関係を築き水産振興の話し合う場が持てれば、又、そういう関係になればいいなと思っています。

意 話し合いの場を設けて、信頼の構築、体質改善を図って、第一次産業の漁業が発展することを切にお願いします。



中家 章智 議員

し尿処理場の更新計画について

問 吉富町のし尿処理場が建設から46年過ぎ、更新計画が早急に必要だと言われていますが今までの経緯は？

答 住民課長
吉富町と上毛町の環境衛生事務組合で、し尿処理場を建設した場合の案として、現在の場所に

し尿処理場を建設する案と、下水道処理施設を利用するの処理方式の案を検討しています。また、4月から豊前広域環境施設組合は、豊前市が単独でし尿処理場の管理を行っており、豊前市から吉富町と上毛町に、し尿処理についての共同処理の要請が来ています。豊前市も、現在、稼働しているし尿処理場の更新計画を行っており、建設費等の算出を6月ごろまでに行うとのこと。

問 具体的な金額は？

答 住民課長
界木に、し尿処理場を建設した場合は、建設費が24億8,400万円。下水道処理施設に投入する場合、建設費が20億200万円です。年間維持管理費は、し尿処理場を建設した場合、6,258万9千円。下水道に投入した場合6,654万9千円です。豊前市の場合、現時点で提案されているのは、建設費9億8,955万5千円で、年間維持費は7,634万円です。

問 今後の方向性についてお尋ねしたい。

答 住民課長
豊前市が6月頃に、し尿処理場の更新による建設費等の算出に伴います資料の提示があります。その段階で、方向

性を出すこととなります。

答 町長
し尿処理施設につきましては、生活する上で必要不可欠な施設だと認識しており、最善の方法で近いうち結論を出さなければと考えています。

町内の道路の安全対策について

問 小犬丸上区大市屋敷線の安全対策は？

答 総務課長
平成27年度の大市屋敷線道路拡幅、新設工事において、小犬丸界木線の幅員のほうが、大市屋敷線の幅員より狭く、交差点での事故防止のため、優先道路の周知として、交差点内における小犬丸界木線の外側線に波線を、現在、引いています。大市屋敷線の吉富郵便局側からの交差点の停止線を設置しており、反対側からの停止線の設置が、今、ないことから、豊前警察署に停止線の設置及び看板の設置を要望しており、スピード抑制のため、3月中に交差点内に囲いのカラー舗装を施すよう、業者に発注します。

問 町内で安全対策が必要であると思われる箇所は？

答 総務課長
スーパー川食から楡生につながる町道幸子楡生線、直江の五差路交差点から、別府につながる町道直江中村線、その他、町内には狭い道路が多く、交通事故防止には、運転者への意識啓発を図る必要があり、引き続き道路交通安全の意識啓発を推進するとともに、交通安全施設工事費により、区画線、カーブミラー、ガードレールの設置工事など、安全対策を実施していきます。また、警察とも連携した安全対策を行います。

東部県界道路の整備進捗について

問 現在鋭意整備を進めています、事業の進捗を伺います。

答 産業建設課長
町道小犬丸黒川線までの800m区間についての進捗率は、事業費ベースで約82%、用地の面

積ベースで約99.6%であり、当初の計画よりは若干遅れています。

問 完成までを何年程度必要か、見通しを教えてください。

答 産業建設課長
事業完成予定につきましては、国からの予算の状況にもよりますが、平成32年度中の完成を目指しているということです。



丸谷 一秋 議員

丸谷議員つづき

職員の飲酒運転防止の取り組みについて

問 飲酒運転関連事件、事故などが重大な社会問題となり平成19年には道路交通法が改正され、町としてどのような指導を行っていますか。

答 総務課長
職員に対しては、飲酒の機会が多い年末年始を控えた12月初旬に、毎年、庁内LANで飲酒運転撲滅の喚起を行っています。

一般質問後の進捗状況について

問 田辺三菱製薬工場から購入した土地の有効利用策としての進捗状況は。

答 産業建設課
取得後10年経過し、かつ都市再生整備計画などの事業用途として記載されているものに限り認められていることから、引き続き多目的広場としての利用、並びに管理をすることとしています。

問 小犬丸の玄光院グラウンド、旧ゲートボール場の跡地はどのように進んでいますか。

答 企画財政課長
定住化を促進するためにも、住宅用地としての活用を

進めたいと思います。

肝炎対策について

問 B型肝炎及びC型肝炎は、適切な治療を行えないまま放置していると、慢性化し、肝硬変やがんに行進する恐れがあると言われております、吉富町では、どのような対策をしていますか。

答 健康福祉課長
肝炎ウイルス検査につきましては、町では既に国に先駆け、B型肝炎は昭和57年から、C型肝炎は平成8年から40歳以上の方に実施しています。なお個人負担等はありません。健康増進事業として実施しているところです。

問 助成事業として、重症化予防事業は、どのようなのがあ

答 健康福祉課長
抗ウイルス療法で、早期治療のために行うもので、患者の世帯の所得に応じ、自己限度額で、原則1万円から2万円に軽減するような助成事業を行っています。

意 肝炎から肝硬変やがんへの移行者を、できる限り減少させるように取り組みをお願いいたします。

教育行政について



横川 清一 議員

問 児童の見守り活動の現況と課題

現在小学校では児童の見守り活動をどのようにしていますか。現況と課題を説明してください。

答 教務課長
学校では、毎月1日、20日を登校指導日として教員が街頭指導を行うとともにPTAが日時を

定めず下校時の見守りを自宅周辺で行っています。課題としては、登下校時の見守りが学校、保護者のみでは十分行えないということです。学校運営協議会でも検討協議しています。

問 過去に小学校では「子供110番の家」という活動をしていました。新たに再開させる考えはありませんか。

答 教務課長
見守りの方法については現在のところありません。今後検討したいと思っています。

問 隣の自治体では、子供見守り隊として、地域の方々が登下校時に各交差点で交通指導を行っています。こういう活動を取り入れてはどうか。

答 教務課長
現在も、それぞれの分野の方々が見守りを行っています。学校運営協議会委員の色々な団体の方々を経由して地域との連携を図り、見守り活動を行いたいと思っています。

問 学校運営協議会の現況と課題
コミュニティスクールが始まって1年が経ちました。今までの取り組みと、その成果、課題を説明してください。

答 教育長
本年度は協議会5回、昼休みの見守り活動6回、授業参観3回、運動会等の行事の参観、2回の研修会への参加を行

いました。成果として、子供の生活態度の落ち着きや、廊下環境等の改善が図られ、より安全に配慮した環境になったと思います。課題として大きく3点あります。「具体性を持った計画を持つこと。」「吉富町の皆様に運営協議会を幅広く周知徹底する必要があるということ。」「学校教育に協力していただける方を、町民全体に広げ、拡大していくこと。」です。

子育て支援事業について

問 放課後児童クラブの現況と課題
新年度より法人への業務委託が決まり、担当課は長年の取り組みについて総括したと思うが、現況と課題について説明してください。

答 健康福祉課長
近年、支援員の確保が困難となり、定員数を減らすべき状況となり、課内で検討した結果、平成30年より一部業務委託をすることとなり、現在準備中です。課題としては、待機者の解消かと思っています。



エコな町づくり事業について

問 3010運動の推進について
現在、食品ロスを減らすため「3010運動」が全国的に実施されています。担当課では、この運動をどう評価し、今後どう取り組むのかお尋ねします。

答 住民課長
この運動は、宴会などで初め30分、終わり10分は座って食事をし、食べ残しを減らそうという取り組みです。個人でも簡単に取り組み、食品ロスの効果もあるということで、今後積極的に取り組んでいこうと思っています。



山本 定生 議員

にぎわい事業について

問 駅前マルシェを初め、にぎわい事業とその推移についてお聞きいたします。

答 産業建設課長
多い回は、購入者は約1,100人、少ない回で約330人の購入者があり、実数は2倍以上と考えています。アンドカフェでは、月約900人、アクセサリーのオルオルでは、月約210人、たこ焼きDOZO Cafeでは、530人ほどの集客があります。

問 ここに出店されている方たちも町内在住者だと思しますので、その方たちの税申告上はどうか。申告が今年は増えたのかどうか。

答 税務課長
住民税の課税につきましては、1月1日現在、吉富町に住所を實際有している者に対してということになっています。そちらの方々につきましては、町外の方々だったと認識しています。

問 この1年間に、駅前の集客に関するものに関し、町が投資した金額は。

答 企画財政課長
当初女子集客のまち推進事業、総合計で約1,400万円。

28年度の途中からの推進交付金の総額が約4,000万円。29年度、約2,900万円で事業をしています。※（総額約8,300万円）

問 本来は、町自体の特産とか、メインになるべきものがなければ先に進まないではないか。水産加工物ですとか、水産業に特化するようなものを組み込むべきではないか。

答 産業建設課長
水産関係にも同じようにお声がけしました。ただ、魚をさばくのに、真水だと魚の色が変わってしまうと、だからさばくときは海水のほうがいいが、吉富駅前では使えません。また、さばくときの内臓であるとか、そういうものが出ますので、駅前ではなかなか出店ができないと。また、同じように魚も時期的なものがありますので、そのタイミングと合わなければ出店ができないと。

意 魚をさばく場所がない云々というのは、例えば川食さんの前ではトロ箱市なんかやっています。ふれあい市場の中では漁師さんが直接魚も販売しています。方法を考えれば幾らでもできるのではないかなと思います。例えば湯布院のトマトというものを今回やって（売って）います。出しています。よその町の農産物売るのが仕事なのでしょうか。おかしいのではないですか。

上記の他に「吉富漁港の航路浚渫と漁業振興」について質問しています。



梅津 義信 議員

吉富町の農業支援政策について問う！

問 種子、苗及び資材購入費助成制度について現在の活用状況は。

答 産業建設課長
振興作物助成制度の活用状況については、作付面積では麦作が中心ですが、平成26年度は35%から平成29年度では約50%と、15%増加傾向にあります。特に町が推進しています高収益型作物であるブロッコリーなどの園芸作物も2.5%から4.3%と年々増加し、振興作物助成制度の効果により地域ブランドとして定着している状況です。

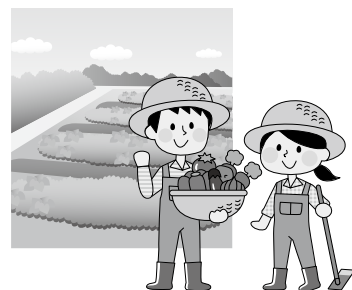
問 パイプハウス設置事業補助制度の活用状況は。

答 産業建設課長
補助制度を開始してから数件の問い合わせがあり、町内の農家の方には、将来、花卉、花木を栽培したいとの思いをお持ちの担い手の農家の方もおります。ただ、現在までのところ実現はしていません。

問 水田フル活用ビジョンについて。

答 産業建設課長
地域の作物、作付の現状、地域が抱える課題では、土地基盤整備の遅れから、大規模経営化が進まず、また農業者の高齢化や就農者の減少などで農業の担い手不足が深刻化していることを課題としています。また、その解消には至っていません。作物ごとの取り組み方針、作付予定面積、当該年

度の取り組み及び目標については、適地適作を基本として生産作物の維持拡大を図ることとし、当該年度のそれぞれの作物の作付面積目標、麦並びに振興作物であるブロッコリーやスイートコーンなどについて、当該年度の作付予定面積並びに次年度の目標値を掲げ、ほぼビジョン通りの進捗状況にあり、次年度も不作付地解消に向けて水田をフル活用するための作物の作付推進を進めていくこととしています。



※その他、圃場整備及び先祖伝来の土地を細々と耕作している農地への支援について質問しました。

吉富漁港単独航路浚渫について問う！

問 単独航路浚渫の予算が当初予算に計上されていないのはなぜですか。

答 産業建設課長
漁業協同組合との信頼関係が構築できるまでの間は浚渫を実施することはございませんので、当初予算には計上はしてありません。

意 今の課長の当初予算にはという、助詞の、には、というところを私は重く受けとめます。別件の関連で漁業のエビ、アサリ放流について特別予算委員会で聞いた折には私の質問に対して、もし状況が変わった場合は補正でも組みますかと問うたときには、組みますというふうに答えがありました。してあげたいのはやまやまと、その場合には補正で組むよという意見だと重く受けとめています。



是石 利彦 議員

吉富漁港の航路浚渫と漁業振興について

問 暴力的組織とは（誰が）どのように認定されたのか。

答 産業建設課長
辞職した漁業協同組合代表者の庁舎内外での言動が暴力であり、他の役員は組合長が1人で勝手にやったこと、自分たちは知らなかったでは組織としての機能が

果たされない。反社会的な行為に対しての意識が薄いと判断し、認定しました。

答 町長
私が暴力的組織と認定しました。

問 要望、陳情等を確認していますか。ことし浚渫の計画はあるのか。実行のための条件がありますか。

答 産業建設課長
陳情書は2月27日に新漁業組合長並びに副組合長が持参、内容の確認をしています。組合との信頼関係が構築できるまで浚渫を実施することはありません。

問 役員会の方々も暴力的組織の一員だと認定するのは、決めつけではないか。

答 産業建設課長
理事会に諮ることなく組合長が全ての交渉に当たった。そういったものが組織として機能しているのか。組合長を選んだ役員の実任もあると判断しました。

答 町長
前組合長が組合長として県の水産課の職員を同行して役場にまいりました。その後、町職員からこのような言動がたびたびあったと聞きました。これは、私から見れば暴力の常習者と思います。組合長に役場庁舎の中で職員を脅迫したりする行為を厳しく注意しました。

問 一次産業支援、漁業振興でアサリ放流事業などは今後どのようにするのか。

答 産業建設課長
漁協との関係を絶っているわけではなく、漁業振興はアサリのネット方式の協議をしています。また、魚市の実施についても協力すると伝えてあります。予算には計上しないと判断しました。

意 40年近く放流事業がされている。瀬戸内海でも採る漁業から育てる漁業にという話だがなかなか成果が見られずに苦しい思いをして、実際に吉富町の漁民の数も減り漁獲量も減っている。組合の浚渫要望に対して、課長は費用負担を提案。漁獲量・収入減少しているときに、費用負担を条件にされたら声も荒げるだろう。そこには信頼関係を構築しようという姿が見えない。一般町民もそういうやりとりを見て、昔なら農民一揆だとの声もある。

職員人事について

問 役場人事配置は、今後はどうするのか。また適正職員数はどのように決めるのか。

答 総務課長
職員欠員2人を来年度新規採用します。適正職員数は重点的に進めるべき事業や新規事業ができたときに定数の範囲内での配置転換により対応しています。

問 中学校組合にいつまで派遣するのか。なぜ派遣するのか。

答 総務課長
吉富町外一市中学校組合では会計事務の不正はありませんが、他の団体では、同じ職員が長く携わったことが原因で不正が起こった例もあります。職員が入れかわることで新しい発想や業務の改善につながる。派遣を保持したいと思います。

意 既に派遣は一応の効果があった、もう本来の姿に戻すべきと考えます。貴重な吉富町の職員を中学校組合に派遣せずに庁舎内で仕事をさせていただく。組合議会執行部には組合職員の上司として吉富町教務課長が指導決済できます。



熊本地震から2年 踏み出せた一歩

つみ しゅうへい
堤 秀平さん（24歳 土屋区出身）

一昨年4月16日未明熊本地震。アパート倒壊で両足がコンクリート片に埋まってしまい10時間後に奇跡的に救助されました。長時間、圧迫され筋肉が壊死する「クラッシュ症候群」になっていた堤さんは3日後、意識は回復したが、一生透析と両足切断の危機を医師に告げられました。その後、不屈の闘志と家族の支えで過酷な手術・リハビリに耐えました。今は、東海大学大学院で腎不全患者に見られる尿毒症の毒性緩和の研究に成果を出すべく、勉学に励んでいます。

はばだけ!!
吉富!!

No.4

次回予告

次の定例会の開催は、6月になります。請願、陳情等がありましたら、5月末日までに議会事務局に提出してください。 議会事務局